

1999年2月

プログラム

S-21

座長：東京大学名誉教授

坂元正一君

演者：大阪バイオサイエンス研究所所長

早石修君

第2日 4月11日(日) 13:10~14:00 鶴の間

2. 医学と医療のはざま

座長：北海道大学教授

藤本征一郎君

演者：国際基督教大学教授

村上陽一郎君

シンポジウム

第2日 4月11日(日) 14:00~18:00 鶴の間

シンポジウム1 卵巣がん化学療法の基礎と臨床

座長：慶應義塾大学教授

野澤志朗君

佐賀医科大学教授

杉森甫君

演者(五十音順)

卵巣がん科学療法における薬剤耐性と細胞内シグナル伝達機構

東京慈恵会医科大学講師

磯西成治君

卵巣がんにおける薬剤耐性の分子生物学的解析および耐性のin vivo評価方法に関する研究

日本大学助教授

坂元秀樹君

卵巣がん化学療法の効果増強のための工夫—CDDPの有効な投与方法, 病理組織型に

対応した化学療法レジメンの個別化, 及びネオアジュバント療法の導入

癌研究会附属病院院長

清水敬生君

卵巣癌細胞のアポトーシス抑制に関与する遺伝子群を標的とした新しい癌化学療法の基礎的検討

京都大学助手

万代昌紀君

第2日 4月11日(日) 14:00~18:00 芙蓉東・中の間

シンポジウム2 母子間免疫応答の異常

座長：東海大学教授

牧野恒久君

関西医科大学教授

神崎秀陽君

演者(五十音順)

抗リン脂質抗体症候群における母児相関

東海大学助手

杉俊隆君

胚により感作された末梢血リンパ球の胚着床促進機構の解析

—ヒト着床障害患者に対する新しい免疫療法を目指して—

京都大学助手

中山貴弘君

母体リンパ球のTh1/Th2均衡と活性化異常からみた妊娠異常の解析

日本大学講師

早川智君

母児間の免疫応答系の異常からみた妊娠中毒症ならびに子宮内胎児発育遅延の病因病態

東京大学講師

藤井知行君